

3.アスベストの同定

タルクはそれ自身が複雑な回折パターンを持つほか、しばしば緑泥石(クロライト)等が含まれていることがあります。これらの物質の回折ピークが、アスベストの回折ピークと重なっていないか、十分確認する必要があります。

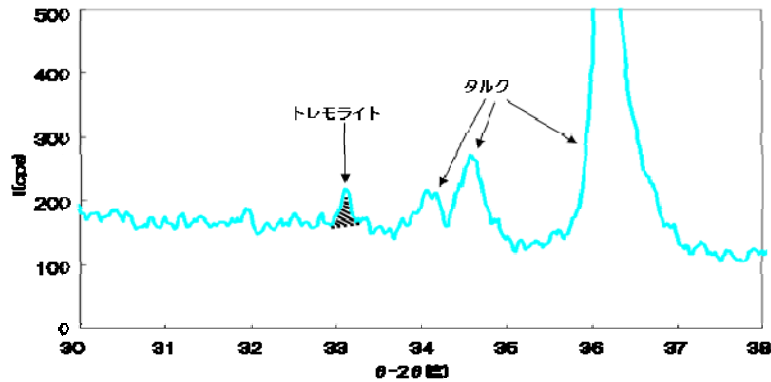


図2 タルクにトレモライトが混在している試料の回折チャート

タルクとトレモライトの回折ピークが重なっていないことを確認。
分析の結果:トレモライトは2.0%であった。

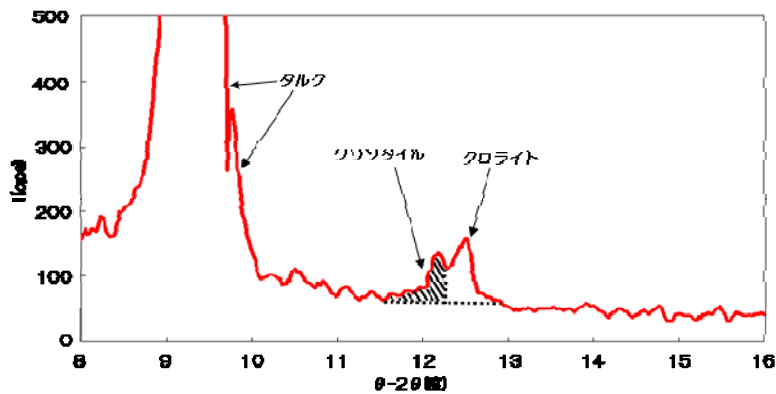


図3 タルクにクリソタイルとクロライトが混在している試料の回折チャート

タルクとクリソタイルの回折ピークが重なっていないことを確認。
一方、クリソタイルとクロライトの回折ピークが一部重なっていることを確認。
よって、定量は低角一点法を用いて行った。
分析の結果:クリソタイルは0.8%であった。

4. 補注

- ◇ 試料量は0.1g程度で結構です。
- ◇ 短納期に対応いたします。
- ◇ 規格に沿った分析も行います。
天然鉱物中の石綿含有率の分析方法(平成18年8月28日基安化発第0828001号)